

当院にて 41 歳以上で骨肉腫でご加療中の方へ

当院では中高齢者骨肉腫における化学療法の奏効性に関する多施設共同レトロスペクティブ研究に参加しています。この研究は、中高齢者骨肉腫の予後、および治療効果に関する解析を行い、中高齢者骨肉腫の化学療法の有用性を明らかにすることで、中高齢者骨肉腫の治療成績の向上を目指すことを目標としています。東京大学医学部附属病院整形外科は研究分担施設として参加致します。

【対象となる方】

1990年1月1日～2014年12月31日の間に本院整形外科で骨肉腫の診断、治療された患者

【研究の意義】

中高年者発生骨肉腫において補助化学療法が予後に及ぼす影響について、海外での少数の報告があるが、いまだ一定の見解はありません。本邦での高齢者骨肉腫に対する化学療法の効果を解析することは、その治療成績の向上につながると考えられます。

【研究の目的】

中高年者発生骨肉腫における化学療法の実施状況をレトロスペクティブに調査することにより、当該患者群における化学療法の有用性及び毒性を明らかにすることです。

【研究の方法】

この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則り、倫理委員会の承認のうえ実施されます。これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や尿検査結果、画像検査、病理検査、などのデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしい場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局まで平成28年9月31日までに御連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示します。下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

平成28年4月

【研究機関名】

東京大学医学部附属病院整形外科

研究責任医師： 東京大学医学部附属病院整形外科 助教 小林寛

東京大学医学部附属病院は分担研究施設に登録しています。

本研究に必要な資金は、東京大学医学部附属病院整形外科運営費にて管理・運用します。尚、あなたへの謝金はございません。

【問い合わせ、苦情等の連絡先】

東京大学医学部附属病院整形外科 助教 小林寛

住所：東京都文京区本郷7-3-1

電話：03-3815-5411（内線 33375） FAX：03-3818-4082

Eメールでのお問い合わせ：hkobayashi-tky@umin.ac.jp

医療機関名 東京大学医学部附属病院

診療科名 整形外科 診療科責任者名 田中栄